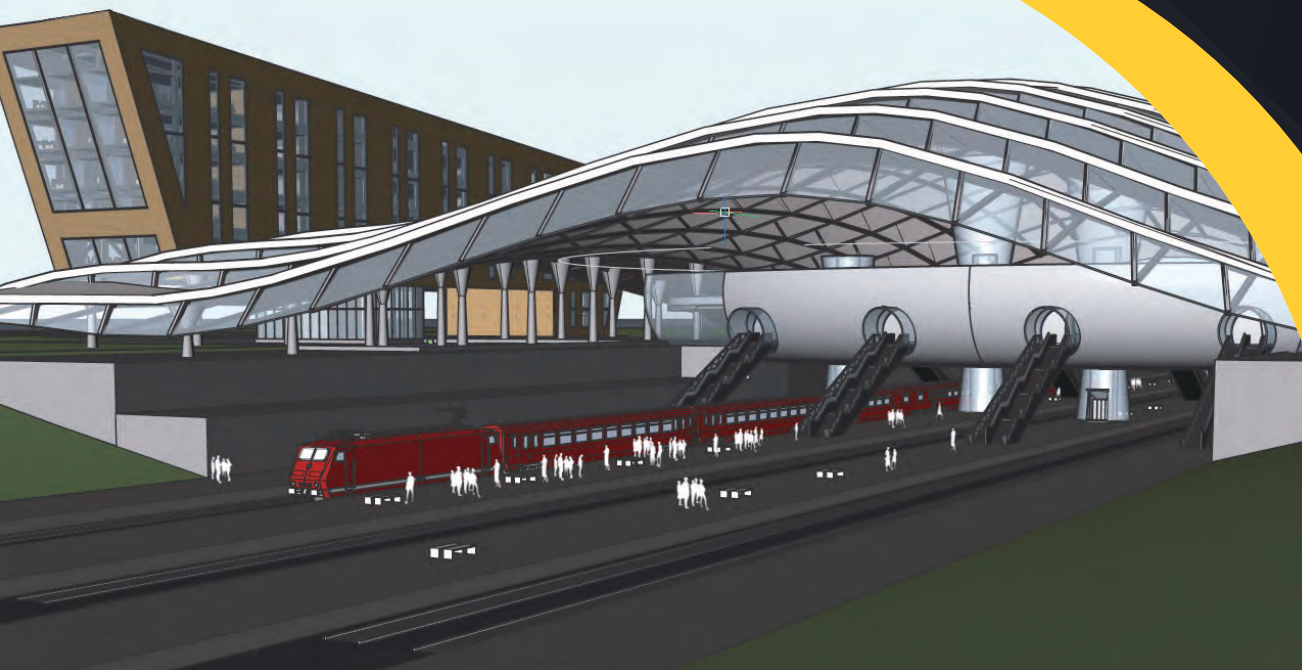


BricsCAD[®] V20



2D-3D-BIMを .dwg でつなぐ ワンプラットフォーム

BricsCAD® は 2D-3D-BIM をすべて .dwg ファイルで作成することができる
唯一無二のワンプラットフォーム CAD です。
しかも非常に競争力のある価格でご提供しております。



BricsCAD® が選ばれる 4 つの理由

高い互換性

**AutoCAD® との互換性が高く、
移行もカンタン**

お客様の AutoCAD® 資産 (.dwg、.dxf データ) をそのまま BricsCAD® で継承が可能です。互換 CAD として、外部参照編集、自動調整寸法、マルチテキスト編集、クイック選択、ワイプアウト、画層状態管理、CUI メニューファイルなどの機能にも対応しています。

ハイコスト パフォーマンス

**AI にも対応しているのに
驚くほど低価格の永久ライセンス**

2D-3D-BIM すべてに対応可能でありながら低価格を実現! しかもネットワークなどの豊富なライセンス形態や海外対応も可能でコスト削減と CAD の最適化ができたことと喜ばれています。また、多国語の併記記入や安定性でも優位性があり、起動が早いことも定評があります。

2D-3D-BIM が一本化

**2D 図面からの 3D モデル化、
3D データの 2D 図面展開が簡単に**

すべてが同じソフトなのでデータごとにソフトを立ち上げる必要はありません。2D 図面から 3D データが書き起こせるので、これから 3D 化を考えている企業には抵抗なく入りやすいでしょう。また Communicator (オプション) を使えば他のハイエンド CAD データを読み込んで作業ができるので、CAD を適材適所に運用できます。

最適な カスタマイズが可能

**自社コマンドを作成して、
より使いやすい CAD に**

BricsCAD® は、AutoCAD® と互換性のある開発ツール (LISP、SDS、COM、BRX、.Net) を提供しています。図研アルファテックは長年の BricsCAD® 開発のノウハウを生かして、カスタマイズのコンサルティングから、プログラム開発、導入後の早期立ち上げを、経験豊富な人材がサポートいたします。

Bricsys 社とは…

BricsCAD® の開発元はベルギーの Bricsys 社で、.dwg 互換 CAD システムの中では世界のリーダー的存在です。現在、15 言語に対応しており、世界的なアプリケーションのプラットフォームとして提供されています。また、Bricsys 社の R&D 比率 (開発比率) は 80% と代表的な CAD ベンダーの 3 倍以上となります。研究開発型企業として精力的に活動し、AI をとりいれ、常に進化し続ける革新的な CAD メーカーとして市場に挑み続けています。



BricsCAD® V20新機能

BricsCAD®V20 では AI やクラウド活用を進め、
シンプルなワークフローと作業の効率化の向上を目的とした機能を強化しています。



1 ダーク調の カラーバリエーション追加



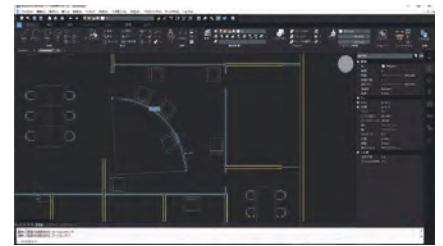
画面の色調をライトとダークで選べるようになりました。

2 AI を活用した コマンド強化



「プロパゲート」や「ブロック化」など AI を活用したコマンドを強化。反復作業が「1クリック」で対応でき、作業時間を大幅に短縮します。

3 基本機能の強化



「ブロック」「コピー」機能の強化。特にブロック機能は、ダイナミックブロックのようなブロック作成・編集機能 (Bricsys 社独自開発) を追加しました。

4 点群機能



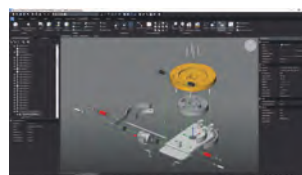
BricsCAD®Pro 以上で点群の読み込み、書き出しが可能です。点群データのウォークスルー機能や、TIN の作成、盛土設計機能を強化しました。

5 BIM 機能の強化



オープンファイルフォーマットの IFC4.0 や BCF に対応。AI を活かした BIM のワークフローを強化しました。

6 Mechanical 機能の 強化



自動多軸分解図やアニメーション作成など Mechanical 機能を大幅に強化しました。

7 クラウドサービス 24/7 の統合



Bricsys 24/7 (クラウドサービス) が統合したことにより、チーム内のメンバーとのデータ共有・管理を効率的に行えるようになりました。

BricsCAD® BIM

1 IFC4.0 サポート

IFC4.0 (最新の BIM オープンファイルフォーマット) に対応。IFC4.0 では、NURBS や Mesh に対応しています。

2 BCF 対応

BCF パネルで問題共有が可能となり、作業効率化を実現します。

3 AI 機能の強化

新しい AI 機能「オートマッチ」や、強化された既存の「プロパゲート」で作業効率を向上します。

4 階段作成ツール

新しい階段作成機能で、階段を素早く作成します。

5 レンダリング

フルインテグレーションされた Enscape™ (別途契約) を使って、レンダリング機能を大幅に強化しました。

BricsCAD® Mechanical

1 自動多軸分解表示

3軸まで対応。アセンブリを展開表示した際の各パーツにトレース線の表示が可能になりました。

2 部品表 (BOM) 機能が充実

BOM パネルを実装し、部品表の管理が向上しました。

3 パラメトリック機能とアニメーションの強化

パス拘束の追加やジオメトリ先行拘束を追加し、アニメーション機能でモデルの動作確認をします。

4 板金機能

新機能として、「タブ」「スロット」機能が追加されました。

ワークフローを改革する

2次元設計者が3次元に挑戦しやすいCAD

BricsCAD®は、2D作図のワークフローを見直すための革新的な機能を開発しています。

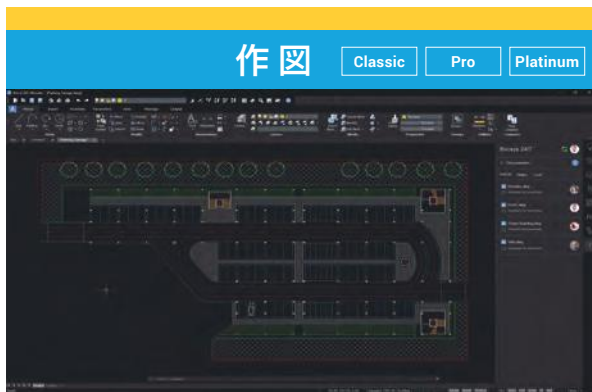
現在、多くのCADメーカーは2D作図の効率化をするために専用のコマンドを開発し、工数削減を可能にしています。

BricsCAD®では、作図のワークフローそのものを見直し、改善するためにAI機能を盛り込んだコマンドを実装しています。

これにより、工数を格段に削減していくワークフローを構築することができます。

一方で、業界に特化した専門アプリメーカーとの連携により従来の工数削減を可能としています。

安定した操作性を持つCADでありながら、革新的な開発に取り組んでいます。



BricsCAD®には完成度の高い2D作図機能があります。コマンドはAutoCAD®と共通であるため、AutoCAD®/AutoCAD® LTユーザーであれば、BricsCAD®は数時間で操作のコツをつかめます。

2D

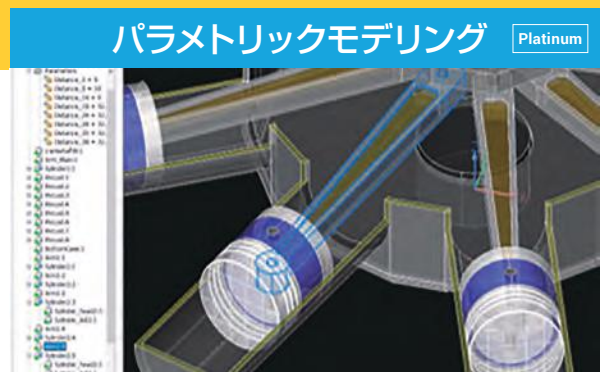


2D拘束はすべてのグレードに搭載されている強力な2D作図ツールです。「一致、同心円、平行、長さ、半径、角度」などの2D拘束でパラメトリックに図面を作図・変更することができます。BricsCAD®の2Dパラメトリックブロックは、2D拘束を使用したパラメーター変更できるAutoCAD®のダイナミックブロックのようなブロック機能です。



ダイレクトモデリングでソリッドモデルを直感的に作成・編集することができます。2D図面から3Dモデル作成は、非常に簡単です。モデルの厚みや、穴のサイズ変更もマウスの操作だけで素早く行えます。3Dモデリング初心者でも、すぐにモデルが作成できるので、楽しみながらモデリングを学習できます。

3D



ダイレクトモデリング機能にパラメトリックモデリング機能を合わせれば、ヒストリーベースのCADのようにパラメーター駆動するモデルを作成することができます。「一致、同心円、平行、距離」などの3D拘束を使って効率よく組み上げます。必要なパラメーターを必要に応じて設定するので、設計意図を残したまま柔軟性の高いモデルを作成することが可能です。

AI (人工知能) 搭載機能



「ブロック化」：1クリックで図面上（或いは、指定範囲）の同形状のジオメトリを検索し、自動的にブロック参照に置き換えます。形状をブロック管理することで、作業効率を上げるだけでなく、ファイルを大幅に縮小します。



「自動パラメトリック化」：1クリックでただのソリッドモデルを可変可能なパラメトリックモデルに変更します。STLファイルなどで共有されたモデルもこの機能を使うことで大幅な時間短縮が可能になります。後から拘束条件を変更も可能なので柔軟なモデリングが可能です。

BricsCAD® 機能紹介

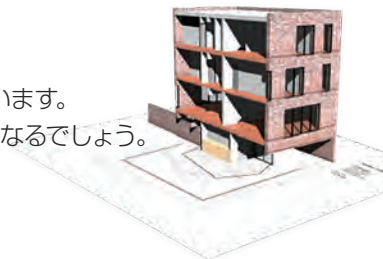
高度な 3 次元も対応：BIM 設計 & 3D メカ設計



BricsCAD® Classic/Pro/Platinum で作成したデータをそのまま利用して、BIM 設計や 3D メカ設計につなげます。

BricsCAD® BIM のワークフローでは、AI を導入した機能で従来の BIM モデル作成に費やしていた時間を大幅に削減します。

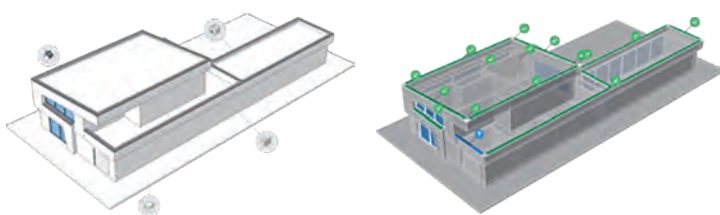
これらすべてを .dwg ファイルで実現するだけでなく、最新の IFC4.0 にも対応しています。BIM 設計（建築）とメカ設計（製造）を同じ CAD で行うことで、他部署との連携も容易になるでしょう。



BIM

BIM 設計

BIM

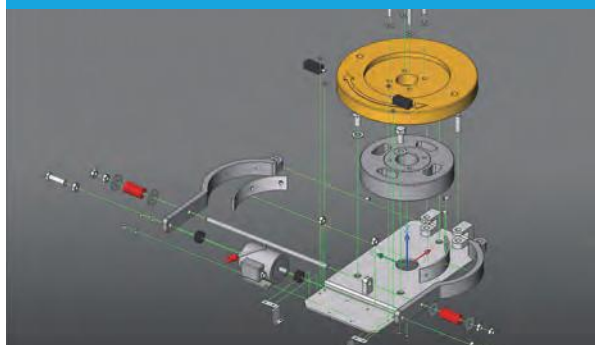


BricsCAD® BIM では、従来の BIM 設計に AI の機能を盛り込んだ新しいワークフローを構築しています。繰り返し行う仕上げのコピー作業や、柱と梁の接合部のコピー作業を AI 機能でワンクリックで行うことが可能です。その中でも、「BIM 化」機能は強力です。ただの建築ソリッドモデルを 1クリックで BIM モデルにします。BricsCAD® の AI が、BIM 要素（壁、柱、床など）をモデル全体に振り分けます。

Machanical

アセンブリ設計

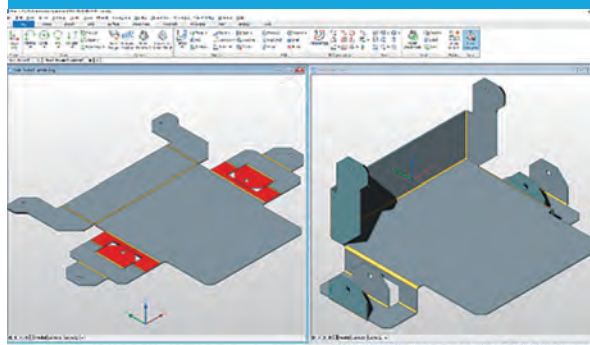
Mechanical



メカ設計に必要な組立図のための分解図作成や、動作確認を行うためのアニメーション機能は、BricsCAD® Mechanical で対応しています。また、2D 図面化を効率的に行うためのパルーナー一括配置機能や BOM（部品表）の作成も搭載しています。

板金設計

Mechanical



板金機能は、リブ、ルーバー、ヘムを板金フィーチャーとして配置でき、板金展開後と展開前のモデルを相互間で確認・変更できます。また、板金展開後の 2D 図面 (.dwg/.dxf) はワンクリックで作成できますので、CAM 連携までをスムーズに行うための準備をします。

Communicator オプション

Communicator を使用することで他 CAD のデータを読み込みや書き出しが可能になります。複数種類の CAD を適材適所で使用されている企業様や、社外とのやり取りで図面・モデルを使用されているユーザー様にオススメです。

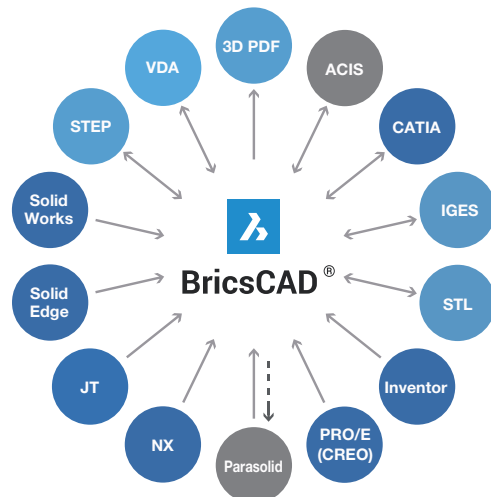
読み込み

拡張子	ソフト名 / 中間ファイル名
stl	STL ファイル
igs, iges	IGES ファイル
stp, step	STEP ファイル
vda	VDA-FS ファイル
xcgm	XCGM ファイル
model, exp, asat, session	Dassault® CATIA V4
CATPart, CATProduct, CGR	Dassault® CATIA V5
ipt, iam	Autodesk® Inventor
prt	Siemens® NX
x_t, xmt_txt, x_b, xmt_bin	Siemens Parasolid
prt, asm	Creo Elements / Pro Engineer
slprt, sldasm	SolidWorks
par, asm, psm	SolidEdge
jt	Siemens® PLM Systems

書き出し

拡張子	ソフト名 / 中間ファイル名
igs, iges	IGES ファイル
stp, step	STEP ファイル
vda	VDA-FS ファイル
xcgm	XCGM ファイル
pdf	Adobe® 3D PDF
model	Dassault® CATIA V4
CATPart, CATProduct	Dassault® CATIA V5
x_t, xmt_txt, x_b, xmt_bin	Siemens® Parasolid

※ ACIS 読み書き：Pro, Platinum で標準対応
 ※ STL 書き出し：Pro, Platinum で標準対応
 ※ Parasolid 書き出し：pskernel.dll が必要



機能比較表 (vs. AutoCAD®)

BricsCAD® は AutoCAD® と非常に高い親和性がある「.dwg 互換 CAD」です。その機能を下記の表で比較しています。

※ PL : Platinum、P : Pro、C : Classic

機能	BricsCAD® V20			AutoCAD®	
	PL	P	C	2020	LT
▼ファイル					
2018ファイルフォーマット	○	○	○	○	○
パスワード保護	○	○	○	○	○
外部参照のインプレイス編集	○	○	○	○	○
PDFアンダーレイ	○	○	○	○	○
PDF書き出し	○	○	○	○	○
DWF 2Dと3Dへの書き出し	○	○	○	○	○
SVGへの書き出し	○	○	○	×	×
eトランスミット	○	○	○	○	○
シートセット管理	○	○	○	○	○
▼インタフェース					
AutoCAD® CUIメニュー・リボンメニュー	○	○	○	○	○
メニューカスタマイズツール	○	○	○	○	○
コマンドライン入力時の自動補完機能	○	○	○	○	○
拡張図面エクスプローラー	○	○	○	○	○
拡張クワッドカーソル 2D/3D	○	○	○	×	×
ツールパレット	○	○	○	○	○
▼選択、スナップ、トラック					
クイック選択ツール	○	○	○	○	○
類似選択コマンド	○	○	○	○	○
スナップトラック™と極トラック	○	○	○	○	○
▼3D					
3Dサーフェス	○	○	×	○	×
ダイレクトモデリング	○	○	×	○	×
標準部品ライブラリ (30,000個以上)	○	×	×	×	×
設計意図	○	×	×	×	×
切断面	○	○	×	○	×
作図ビュー生成	○	○	×	○	×
▼寸法					
ダイナミック寸法	○	○	○	○	○
連携寸法	○	○	○	○	○
2D寸法拘束	○	○	○	○	△
▼テキスト					
多言語文字対応	○	○	○	○	○
マルチ引出線コマンド	○	○	○	○	○
異尺度スタイル	○	○	○	○	○

機能	BricsCAD® V20			AutoCAD®	
	PL	P	C	2020	LT
▼ハッチング					
グラデーションハッチング	○	○	○	○	○
カスタムパターンハッチング	○	○	○	○	○
▼ラスターイメージ					
ラスターイメージのサポート (クリッピング、透明度)	○	○	○	○	○
ECW、JPEG2000のサポート	○	○	○	○	○
▼印刷					
CTBとSTBのテーブルファイル	○	○	○	○	○
PC3印刷設定ファイル	○	○	○	○	○
ページ設定のインポートと編集	○	○	○	○	○
▼その他の機能					
3Dconnexionマウスのサポート	○	○	○	○	○
ポリライン変換コマンド	○	○	○	○	×
画層状態管理、画層フィルター	○	○	○	○	○
ダイナミック入力	○	○	○	○	○
2D拘束機能	○	○	○	○	一部
複数図形のプロパティ編集	○	○	○	○	×
▼メカニカル					
メカニカルブラウザ	○	×	×	×	×
アセンブリモデリング	○	×	×	×	×
アセンブリ表示	○	○	×	×	×
▼プログラミング					
インプレイス編集を含む ActiveX	○	○	○	○	×
スクリプト記録	○	○	○	×	×
LISP (vl-,vlr-,vla-,vlax-含む)	○	○	○	○	×
SDS(Solutions Development System)	○	○	○	○	×
COM API	○	○	○	○	×
VBA (32bit/64bit)	○	○	×	○	×
.NET	○	○	×	○	×
CUIメニューファイルのサポート	○	○	○	○	○
BRX	○	○	×	ARX	×

機能比較表 (製品別)

BricsCAD® を製品別 (Classic/Pro/Platinum/Mechanical/BIM/Ultimate) に比較しています。

機能	Classic	Pro	Platinum
ネイティブ .dwg ファイル	○	○	○
LISP API	○	○	○
2D拘束	○	○	○
3Dダイレクトモデリング	-	○	○
レンダリング	-	○	○
外部アプリ連携	-	○	○
3D拘束	-	-	○
3D自動パラメトリック化	-	-	○
可変モデリング	-	-	○
点群読み込み	-	○	○
STLフォーマット入出力	-	○*	○*

機能	Mechanical	BIM	Ultimate
Platinum 機能	○	○	○
メカ設計機能	○	-	○
アセンブリ設計	○	-	○
BOM [部品表]	○	-	○
板金機能	○	-	○
アセンブリ分解	○	-	○
BIM	-	○	○
LOD (Level of Development)	-	○	○
自動分類機能	-	○	○
AIモデリング	-	○	○
配管・構造設計	-	○	○

* STL 読み込みはオプション製品の Communicator が必要となります。

価格表 定価 (税別)

BricsCAD® V20 ライセンスグレード※1		スタンドアロン	スタンドアロン / ボリューム (年間保守契約付)※2	ネットワーク (年間保守契約付)※3
Classic	2D 作図機能	69,000 円	89,700 円	134,550 円
Pro	Classic 機能 + 3D ダイレクトモデリング機能など	95,000 円	123,500 円	185,250 円
Platinum	Pro 機能 + パラメトリックモデリング機能など	140,000 円	182,000 円	273,000 円
BIM	Platinum機能 + BIM機能など	205,000 円	266,500 円	399,750 円
Mechanical	Platinum機能 + 3Dメカ設計機能 + 板金機能など	195,000 円	253,500 円	380,250 円
Ultimate	Mechanical機能 + BIM機能	226,000 円	293,800 円	440,700 円
Communicator (オプション製品)		70,000 円	91,000 円	136,500 円
BricsCAD® V20 年間保守契約更新			スタンドアロン / ボリューム	ネットワーク
Maintenance for Classic			20,700 円	31,050 円
Maintenance for Pro			28,500 円	42,750 円
Maintenance for Platinum			42,000 円	63,000 円
Maintenance for BIM			61,500円	92,250円
Maintenance for Mechanical			58,500 円	87,750 円
Maintenance for Ultimate			67,800 円	101,700 円
Maintenance for Communicator			21,000 円	31,500 円
ネットワークライセンス管理サービス				
FlexNetライセンス管理サービス (サーバー1台/1台目)※4				200,000 円
ネットワーク用ライセンスファイル発行保守契約※5				30,000 円
サポート				
電話サポート契約(6ヶ月/1窓口)※6				96,000 円～

※1 - BricsCAD® すべてのライセンスは、多言語対応です。
レンタルライセンス (サブスクリプション契約) につきましては、
担当営業にご確認ください。

※2 - 年間保守契約は BricsCAD® の使用ライセンス本数分の契約が必要です。
・契約期間中のメジャーバージョンアップ権利
・日本語によるテクニカルサポート (電子メールのみの対応)

※3 - ネットワークライセンス管理サービスが必須となります。

※4 - FlexNet を使用したライセンス管理サービスです。
FlexNet を既にご使用されている場合、同一サーバーに BricsCAD® の
ライセンスファイルを追加するだけで、BricsCAD® をご利用いただけます。

※5 - 保守契約しない場合、ライセンスファイル発行手数料が発生します。
・発行手数料：1回あたり¥30,000 (税別)

※6 - 国内電話と電子メール (日本語) による Q&A サポートを提供します。
チケット制 (1 事案 / 1 チケット) のサポート契約となります。
詳細情報につきましては担当営業までお問い合わせください。

動作環境 (推奨)

	2D操作	3D操作
OS	Windows 10 (32/64bit) Windows 8/Windows 8.1(32/64bit) Windows 7 (32/64bit)※ Windows Server 2008 SP2 以降	左記OSの64bit
CPU	Intel 1Ghz 以上のプロセッサ または互換プロセッサ	Intel Core i5以上 または同等の 互換プロセッサ
推奨メモリ	4GB以上	8GB以上
HDD空き容量	250MB + 1GB (インストール時)	左記の通り
モニタ解像度	1024x768以上 TrueColor	左記の通り
GPU	NVIDIA GeForce GTXシリーズ AMD ATI R600/R700 ファミリー INTEL GMA4000 ファミリー等 (Redway3DRのRedsdg がサポート しているGPU)	左記のGPU必須

※ Windows7 のサポート終了時に BricsCAD® の動作環境 (推奨) から除外されます。

BricsCAD® 30 日間 無料体験!!
<https://www.bj-soft.jp/>

導入事例



体験版
ご利用の流れ



製品の
選び方





<https://www.bj-soft.jp/>
<https://www.alfatech.jp/>

図研アルファテック株式会社は、BricsCAD[®] における日本国内代表代理店です。

図研アルファテック株式会社

大 阪 本 社:〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島2-14-6 新大阪第2トイビル 5F

TEL:06-6300-0306 FAX:06-6300-0321

関 東 支 社:〒224-8580 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-11 センター南ビル 6F

TEL:045-482-7061 FAX:045-482-7062

名古屋営業所:〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2-19-32 Pinetree ビル 3F

TEL:052-201-9550